



# すずしろ 22 2022 11 月報

すずしろは大根 それは大地の豊かな恵の象徴 22 世紀につなげる農のあり方を 共に考える会

## 援農状況

2022 年 10 月の援農集計

	援農時間(h)	参加者数(人)	参加延べ人数(人)	農家数(軒)	年間援農時間(h)	年間参加延べ人数(人)
2022 年 10 月	1,637	64	451	23	18,032	4,955
2021 年 10 月	1,528	49	414	17	16,781	4,506
増/減	+109	+15	+37	+6	+1,251	+449

10 月は好天が続き、さつまいも、里芋やブロッコリーの収穫でいそがしい毎日となりました。また、人参や長芋の収穫に続き、ハウスの冬の準備も始まりました。ちなみに、10 月の援農は 1,637 時間となり、昨年より 100 時間ほど上回りました。今年も残り 1 か月余りとなりましたが、いそがしさはまだまだ続きそうです。今年は新規入会の方が多く、この秋になっても入会が続いております。また援農に参加する方も増えており



(この 10 月の援農参加者は 64 名となり、昨年より 15 名増となりました)。援農が特定の方に集中せず、良い状態が続いております。もうすぐ 12 月、季節は冬に向かいます。これからは、朝晩の寒暖差が大きくなってきます。引き続き、体調管理に注意し、「健康最優先」の援農にご協力をお願いします。(援農サポーター/北尾)

## 理事会報告

11 月度理事会 (11/17(木) 17:30~20:30 台町市民センター。9 名)

- ① 令和 5 年度通常総会の準備
- ② 令和 5 年自然薯即売会・技術交流会の位置づけ。
- ③ さつまいも掘り報告
- ④ NPO フェスティバルの報告、いちよう祭りの計画。
- ⑤ タンポポファームの作業小屋修繕の終了報告。
- ⑥ 富所農園の電気柵は、12 月~令和 5 年 1 月に設置の予定。



## 事務局から

- ① 草刈りの援農依頼に対応するため、刈払い従事者の名簿を作成します。刈払い経験者、資格取得者は、事務局にお申し出ください。

事務局：飛田恵美子 070-4449-2641

emiko\_tobita@ybb.ne.jp

- ② 小比企地区の市民農園に若干の空き区画があります。利用者募集しています。
- ③ NPO フェスティバル (11/3 東京たま未来メッセ) に出店し、農家会員の農産物を販売し、会の広報をしました。
- ④ 八王子いちよう祭りのわくわく広場 (11/19、20 長房市民センター周辺) に出店し、農家会員の農産物を販売し、会の広報をしました。
- ⑤ すずしろ 22 のイメージキャラクターのついたエプロンを 10 枚作成しました。イベント等で着用し、会の活動を広めます。
- ⑥ すずしろ 22 のパンフレットを更新しました。両面カラー版。ご希望の方は、事務局までお申し出ください。
- ⑦ イベント等で会の活動を掲示するため、イーゼル (画架) を 2 脚購入しました。



NPO フェスティバル



いちよう祭り

## 援農体験記

『きっかけは、コロナで疎遠になった祖母』

東中野 佐藤莉香

2021年12月からすすしろさんのお世話になっています。援農を始めるきっかけは、コロナ禍の中久しぶりに会った祖母です。援農の話を楽しそうにする祖母の様子を見て、会えない時も元気にしていたんだな、と安堵したのと同時に「私もやってみたい」の言葉が自然に出てきました。翌年の4月から弟が長野の農学校に通い出す事も合わさって、弟と2人で一緒に始めました。祖母と弟と私で石川農園さんにお世話になりました。葱の皮剥きにへっぴり腰の私に対して、優しくも厳しく教えてくれる祖母。弟とはそれまであまりプライベートの話をしなかったのですが、援農がきっかけで色々な話をしました。皆でお茶を飲みながら、普段の営業の仕事とはかけ離れた、ゆったりとした時間が大好きでした。



その後弟は長野へ行き、私も今はご近所のキテレツファームさんにお世話になっています。見た事がない野菜が沢山あり、キテレツさんがきっかけで食べた事がなかったルッコラに今ハマっています。たまに失敗しても、気にしないで良いですよ！と優しく声をかけて下さいます。よく、仕事も援農もして疲れなかと心配してくれる方が居ますが、援農が私の息抜きになっています。家族の時間をくれた、人との温かい繋がりをくれた祖母とすすしろさんには、感謝の気持ちでいっぱいです。



## イベントと総会のお知らせ

### 自然薯の収穫体験と即売会

小比企の安留農園で、今冬も八王子産無農薬自然薯の収穫・即売会を行います。自然薯は独時の強い粘りと栄養価が高いのが特徴です。ネット通販より格安で販売します。

① 日時：1/8(日) 雨天の場合1/15(日) 14:00~16:00  
(13:00~14:00 栽培技術交流会)

② 会場：小比企(湯殿川大橋の右岸300m下流)安留農園自然薯畑 ※トイレ無し  
駐車場は川沿いの防災小屋近くのスペースと下流の釜土橋南の空区間  
入り口は車止めがあり、とても狭くなっています。ご注意ください。



③ 募集：先着40組 駐車可能台数20台

④ 自然薯代：500g1000円(1本400~700g)

⑤ もちもの：スコップ、シャベル(会で若干準備)手袋、飲物 汚れても良い靴、袋

⑥ 参加費：会員無料、会員外・小学生以上100円、未就学児無料(保険代)

※お子さま連れ歓迎ですが、小さいお子さんの収穫は難しく、大人の手助けが必要です。

⑦ 申込：合津秀雄(安留農園担当) highz\_85@cosmos.ocn.ne.jp 080-1351-4860

⑧ 〆切：1/3(火)

⑨ 主催：すすしろ22会員農家 安留農園 協賛：すすしろ22



## 令和5年度通常総会

2/26(日)13時~15時、エスフォルタアリーナ会議室・研修室A・Bにて、令和5年度通常総会を行います。今から予定していただけますよう、お願いします。

## 野草あれこれ

ジャノヒゲ(蛇の髭) ユリ科ジャノヒゲ属

日本全土、東アジアからフィリピンの森林まで分布。常緑の多年草。林内で見られる。ランナーを出して地面を覆って増えることから、庭のグランドカバーとして、また植え込みに用いられる。葉は根生、線形で細く、先は丸みを帯びる。葉の間から短い花茎を伸ばし、先端に白色または淡紫色の花が夏に数個下向きにつける。冬に鮮やかな瑠璃色の実を付ける。根は肥大して所々太く紡錘形になる。これを乾燥したものは、麦門冬(ばくもんどう)と称し、気管全体をうるおし、からぜきなどに効果がある。別名リュウノヒゲ。

